



未来の先生展 2017

英語授業を劇的に変える2つの視点 ～AI時代の英語授業～

講義 & ワークショップ形式

開催日時	2017年8月26日(土) 12:30-13:15
場 所	武蔵野大学有明キャンパス1号館4F 408教室
発表者	正頭 英和 (しょうとう ひでかず)

内容

2020年から本格的に小学校英語がスタートします。評価の観点、指導者の問題、授業時間の確保など、諸課題がたくさんあります。しかし同時に、小学校英語には大きな可能性もあります。小学生という発達段階だからこそできることが、たくさんあります。その可能性を引き出すことができれば、「小学生でもここまで出来る！」という驚きと発見を与えてくれます。本講座では、子どもの可能性を引き出すための「2つの視点」をご紹介させていただき、どのようにして英語力を伸ばしていくのかを、ワークショップ形式や実際の映像などを見ていただきながら、ご紹介させていただきたいと思います。

また少しではありますが、ICTを活用した「未来の授業」の一例をご紹介させていただきたいと思います。

ここに注目！

私は元々、中高の英語科教員でした。数年前に小学校に異動になったのですが、最初は驚きと発見の連続でした。そして教育をしていく上でとても大事な「2つ視点」に気付くことができました。この2つの視点に気付いてから、私の授業は劇的に変わり、子どもの英語力も劇的に変わりました。とても簡単なポイントですが、多くの先生が気付いておられないポイントです。小学校だけでなく、中高や大学でも活かしていただけます。本講座はこのポイントをご紹介させていただきたいと思います。またICTを活用した授業実践もご紹介させていただき、いろいろと意見交換が出来ればと思っています。

個人プロフィール

正頭 英和 (しょうとう ひでかず) hidekazu_shoto@hotmail.com

立命館小学校教諭。ICT教育部長。関西外国語大学外国語学部卒業。関西大学大学院修了(外国語教育学修士)。京都市公立中学校、立命館中学校高等学校を経て現職。全国で学級づくりや授業方法・小学校英語のワークショップなどを行っている。近年はICT教育やプログラミング教育にも積極的に取り組んでいる。2016年より、Microsoft Innovate Educator Expert。

主な著作に「音読指導アイデアBOOK(明治図書)」「英語テストづくり&指導アイデアBOOK(明治図書)」など多数。

参加者へのメッセージ

講演でお話しさせていただく「2つの視点」は、多くの先生方の日々のお役に立てると思います。それは、「授業」という世界だけでなく、「子供達の人間関係」という世界でもお役に立てると思います。授業とは、人と人とのコミュニケーションですから、人間関係を築くこと、授業の質を高めることにも繋がります。

また、2つの視点を活かした、実際の活動などもご紹介させていただきます。明日の授業で使えるものもたくさんあります。小学校の先生方だけでなく、中高で英語教育を行っておられる先生方にもお役に立てる内容です。

そして、ICTを使った「未来の授業」の一例もご紹介させていただきます。ICTの進化は急速です。その変化に対して、私たちはどのように「授業」と向き合うべきなのかも、一緒に考えられるといいなと思っています。

